

中小企業者生産性向上等推進事業  
令和5年度EC個別相談会事業実施要領

1 実施目的

人口減少により市場規模が縮小している地方の中小企業・小規模事業者にとっては、商品をオンラインで販売することで、商圈や市場規模を日本全国や世界へ商圈を広げられるなど、デジタル化によってビジネスモデルを大きく変革させる可能性がある。しかしながら、認知度・ブランド力の弱い地方の中小企業・小規模事業者は、価格競争に陥りやすいという課題があるなど、ECに取り組むものの成果が出ないという課題がある。

本事業において流通の基礎を含むECの基礎知識と実践方法について事業者のECの理解度に合わせてステップを踏みつつ伴走型で支援を行うことで、中小企業・小規模事業者の課題を解決しつつ、販売方法のデジタル化による生産性向上を目的に実施する。

2 実施期間

令和5年6月～令和6年3月

3 事業内容・実施方法

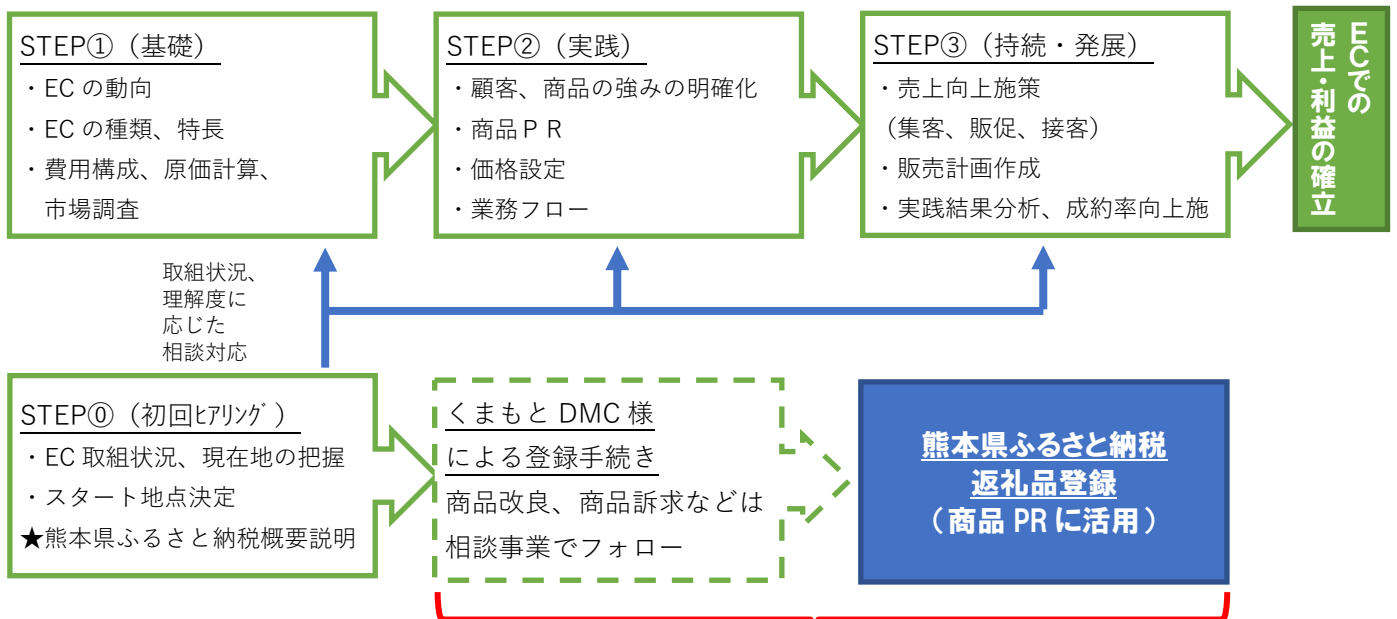
EC販売・活用豊富な専門家により、事業者のEC取り組み状況に合わせた相談会を開催する。

1コマあたり50分とする。

1日6コマ（6時間）の予定で実施する。必要に応じて2コマ等での相談対応を行う。相談回数を原則10回までとし、基礎知識から実践方法の習得を目指す。

初回相談時に相談者からヒアリングを行い、ECの取り組み状況や理解度に応じてカリキュラムのスタート地点を決定する。

相談会参加者は「熊本県ふるさと納税への返礼品登録（別紙参照）」を行い、商品のPRや自社ECサイトへの誘導に活用することができる。（希望者のみ）



4 対象事業者

県内各地の中小・小規模事業者

5 受講料

無 料

## 6 実施方法

ZOOM を活用し、熊本県商工会連合会と県内各地（各商工会・商工会議所または相談者事業所）を接続してリモートにて実施する。

原則として商工会・商工会議所の担当経営指導員が同席し、伴走型支援につなげる。

## 7 個別相談内容

### 自社EC、大手ECサイトを含むECに関する相談全般

(例)

- ・ EC販売形態による違い
- ・ EC向け商品開発・改良
- ・ ECにおけるマーケティング基礎知識講座
- ・ ECにおけるブランディング基礎知識講座

## 8 事業期待効果

毎月継続的に個別相談を行うことで、ECにおける課題を解決していき、以下のような成果につなげていく。

- (1) ECに関する知識の習得
- (2) ECでの全国流通に向けた商品のブラッシュアップ
- (3) ECでの安定的な売上・利益の構築

## 9 講師

株式会社サイバーレコード

アカウントマネジメント局アライアンス課 リーダー 山口 史 氏

<株式会社サイバーレコード>

熊本県が指定するリーディング企業にも選ばれており、大手企業 200 社、自治体 30 自治体以上のECサイト制作を行っている。累計 400 社を超えるECサイト・モール内店舗運営を支援。また、ふるさと納税では 6,000 事業者 2 万返礼品の取り扱いを行っている。

URL : <https://www.cyber-records.co.jp/>

なお、熊本県ふるさと納税「ふるさとくまもとおうえん寄付金」の返礼品登録にあたっては、株式会社くまもとDMCにサポートいただけます。（登録およびサポート無料）

<株式会社くまもとDMC>

県全体を活動領域とする、県内唯一の観光庁認定「地域連携DMO（※）」

※地域連携 DMO ……複数の地方公共団体に跨がる区域を一体とした観光地域として、マーケティングやマネジメント等を行うことにより観光地域づくりを行う組織。

## 10 周知方法

- ・ くまもと中小企業デジタル相談窓口のホームページでの掲示
- ・ 各商工会・商工会議所での事業者への情報提供

## 1.1 申込方法

下記の必要書類に記入し、「12 申込先」へ提出する。

(1) 参加申込書

(2) 商品規格書【Microsoft Excel データ】

※(2)はECに取り組みたい商品を把握するため、初回参加時のみ提出（同等資料でも可）

※スケジュール調整のため毎月個別相談会募集案内および申込受付を行う。

## 1.2 申込先

「くまもと中小企業デジタル相談窓口」

〒860-0801

熊本市中央区安政町3-1-3 熊本県商工会館7階（熊本県商工会連合会内）

TEL：096-223-5568

E-Mail：kuma-digi@kumashoko.or.jp

※商工会からの申込は社内メール（組織運営課：古田、児玉、飯田）